

2023年10月10日

報道関係各位

三菱地所株式会社

旧教育館跡地（名古屋市中区錦三丁目16番街区）暫定活用事業 工事着工及び開業スケジュール変更のお知らせ

三菱地所株式会社は、名古屋市旧教育館跡地（名古屋市中区錦三丁目16番街区）において、栄地区の賑わい向上に資することを目的とした暫定活用事業者として採択され2023年6月工事着工、10月開業を目指して取り組んでおりましたが、計画の遅れにより、2023年10月10日（火）より工事に着工致します。なお、開業時期につきましては2024年3月末を予定しておりますが、後日改めてお知らせ致します。

【施設名】

『SLOW ART CENTER NAGOYA』

【概要】

「個人×地域×地球の Well-being」を生み出す市民コミュニティの形成拠点を目指す。

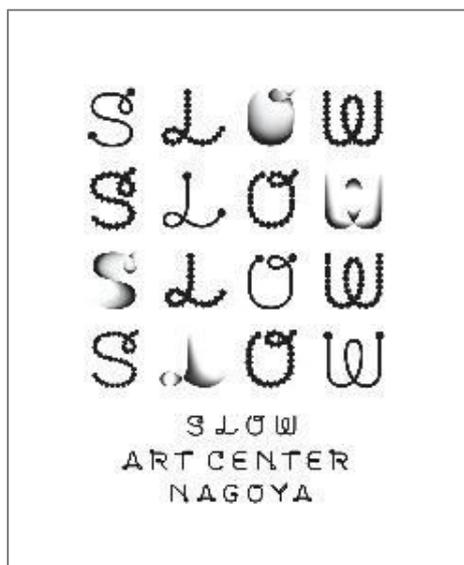
- (1) サウナ、飲食、エステ、フィットネス等により、心身のコンディションを整え、多様な人との繋がりを介して社会的に良好な状態を得られる拠点を整備
- (2) コミュニティ同士の交流を促進するとともに、ビジネス創発の実証拠点としての機能も有し、地域の経済活性、コミュニティ活性を実現
- (3) 広場の使い方をアップデートし続けると共に、建物を増築/解体したり、時には建物の一部をパビリオンとして地域へ移設させたりすることも可能な柔軟な運営

コロナ以後の社会は、地球環境のサステナブルな発展と歩調を合わせ新陳代謝を優しく促す機能が必要です。そこで新たな都市の新陳代謝＝ネオメタボリズムを掲げ「スローアート」の創造プロセスをこの施設のコンセプトとし、施設名は『SLOW ART CENTER NAGOYA』とします。

スローアートは、人々が場を共有しゆっくりとした時間の中で金銭に限らない別の価値や文化を共有、交換するプロセスを重視します。つまり新たな地域コミュニティ生成の創造プロセスを生み出す、社会・文化の処方となります。

三菱地所は、本事業を通じ、文化的価値の高いこの場所でスローアート活動を通し、人と人、人と環境の新たな関係性を作り、「個人×地域×地球の Well-being」を生み出す市民コミュニティの形成拠点を目指します。

■ロゴ

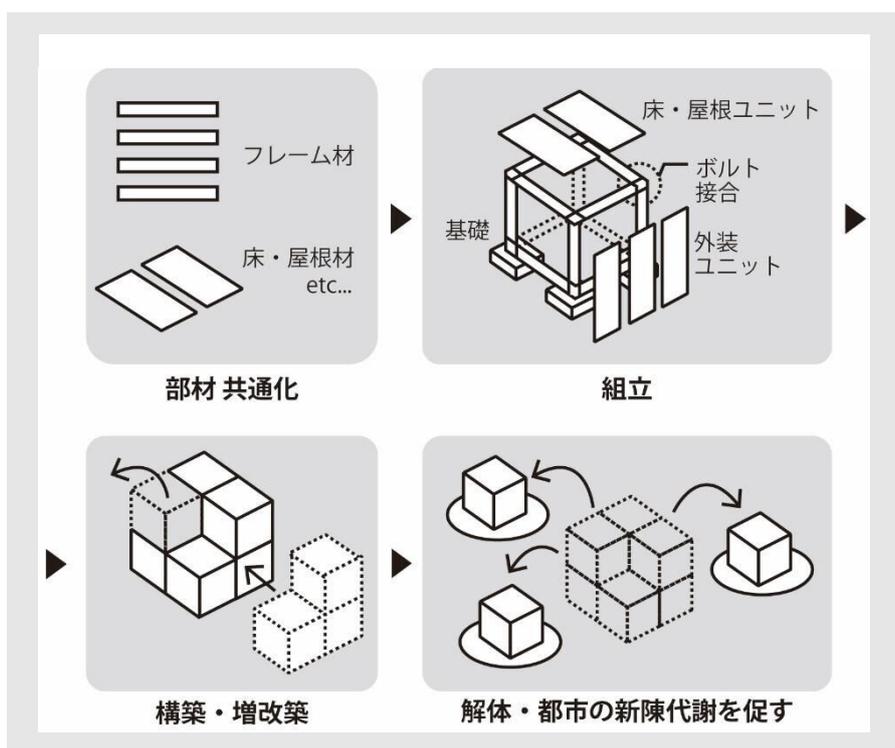


SLOW ART CENTER NAGOYA のロゴマークおよびタイプフェイスを作成するにあたり、まず考えたことはそれ自体としての「遊び」です。サイン計画との連動も視野に入れ、多様な活用が予想される施設に溶け込ませることを念頭においた「可変性」の要素は、従来の意味でのビジュアルアイデンティティとは異なるものです。

このことは施設のスタート地点に完成を合わせるのではなく、使い込むことによって相応しい姿を獲得して行くことを目指すプロジェクトのあり方から導かれました。一筆書きによるオリジナルのタイプフェイスを元としつつ、様々に表情を変化させながら、場面ごとのビジュアルを生成させて行きます。

■建築物の特徴

本事業はスローな建築のあり方を模索する、アート・イノベーション・プロジェクトです。一般的な建築は、役割を終えたらスクラップされ、産業廃棄物として処分されていきます。今の社会において、建築そのものを「リユース」という視点はまだ希薄です。この建築を取り巻く状況に対しての実証実験として、本事業で暫定利用期間終了時に「リユース」することを前提とした建築を建設し、そして期間終了と同時に「分解」し、それを都市の隙間とも言えるような再開発用地や都市部の空隙となっている土地などへ再度建設していくことを試みます。これは都市の隙間をノマドし続け、その隙間を都市の文脈としても、歴史の一端としても補完し続けるような、建設して解体して終了という建築ではない、「スロー」という概念による建築と都市のあり方を模索するものです。



▲今回の建築物イメージ

■本事業運営管理体制のご紹介

【全体運営企画：3331（運営会社 合同会社コマンドA）】

合同会社コマンドAは、「アーティスト・イニシアティブ command N(1998年～)」を母体として、文化芸術拠点施設「3331 Arts Chiyoda」（東京都千代田区）を運営(2010年～2023年)しました。以降、合同会社コマンドAの活動体としての名称を“3331”と改称、地域と繋がる様々なアートプロジェクトを展開しています。

〈アート×産業×コミュニティ〉の理念のもと、人とまちの創造力を育み、地域を守り、豊かな文化資本を形成する多彩なアート事業を行う活動体として、現代アートのみならず、建築、デザイン、身体表現から歴史、文化まで広く関わり、これまでに多種多様な展覧会やイベント、ワークショップなどクロスオーバーな場づくりを行っております。



▲日比野克彦による「明後日朝顔プロジェクト in 千代田」



▲藤浩志による「かえっこ」

■周辺地図



▲広域図



▲狭域図

■「旧教育館跡地暫定活用事業」概要

所在地：名古屋市中区錦三丁目 1602 番、1604 番

敷地面積：約 1,582.83 m²

事業者：三菱地所株式会社

設計：株式会社安井建築設計事務所、株式会社オンデザインパートナーズ、株式会社 irodori、
合同会社 Graph Studio

運営：合同会社コマンドA

施工者：株式会社アフェクションウオーク

工事着手：2023 年 10 月 10 日

開業：2024 年 3 月（予定）

事業終了：2028 年 3 月

<本件に関するお問い合わせ先>

三菱地所株式会社 中部支店 TEL : 052-218-7755